

## 「TAKARABUNE 10：出入口」出展要領

- 1 展覧会名：TAKARABUNE 10：出入口
- 2 会期：2026年3月18日（水）～22日（日） 各日とも10時～17時30分（ただし最終日は15時まで）  
搬入・展示：3月16日（月）13時～17時30分、3月17日（火）9時30分～17時30分  
撤収・搬出：3月22日（日）15時～17時30分、3月23日（月）9時30分～12時

- 3 会場：埼玉県立近代美術館 一般展示室1（さいたま市浦和区常盤9-30-1）

- 4 主催：SMF（サイタマミューズフォーラム）＊活動記録は<https://www.artplatform.jp>参照



- 5 観覧料：無料

- 6 趣旨：

SMF（サイタマミューズフォーラム）は、2008年から2017年まで埼玉県立近代美術館が文化庁の支援を得て、実行委員会形式で行ってきた事業から生まれました。この事業は埼玉県内の5つのアート系公立ミュージアムが連携し、それぞれの館や周辺地域を含む県内各地で、館内での展示や上演にとどまらず、公園や商店街でのアートプログラム、アート散歩やアートマップ作りなど、多彩なアウトリーチプログラムを含めて、アートでまちとひとをつなぐプロジェクトでした。

この事業の実働部隊となったのがSMFです。SMFは美術、音楽、ダンス、建築、文学など、様々な分野のメンバーが集い交流する自由な集まりであり、身近な場所でアートを楽しみ、支援し、再創造するためのプロジェクトでもあります。だれもが参加でき協働で運営されるTAKARABUNEは、アートのプラットフォームをめざすSMFを象徴する企画のひとつで、それぞれのアートの夢を共有し育む場であり、ジャンルや既存の概念に囚われず、各自が新たな地平を拓く実験の場でもあります。

2015年に宝船展として始まったTAKARABUNEはこのたび10回目を迎えます。タイトルの「出入口」とは、さまざまな方々が往来するプラットフォームであり、ハッチを開けて未知の世界へと降り立つ航海士であり、自在に時空を超えるドラえもんのポケットかも知れません。多士済々のみなさんが今回は出入口の謎に挑みます。こうした企画を通じてアートに親しむ人たちの交流が豊かになり、稔り豊かな連携が構築出来ると考えています。多くのみなさまのご出展を心よりお待ちしております。

- 7 出展者：本展の趣旨にご賛同いただける方なら、ジャンル、経験を問わばどなたでも参加できます。

- 8 出展内容：

アートプロジェクトの素となる「夢のシート」、実践したプロジェクトの「報告シート」、作品を通して夢を追求する「作品シート」など、出展者の現在地を示す「エントリーシート」を提出し展示していただきます。またこれに関連するマケットや実作品、インсталレーション、プロジェクトの記録などを展示していただきます。会場でのパフォーマンスや演奏も可能です。なお出展する作品、企画、アイデアは出展者のオリジナルなものに限ります。

- 9 エントリー受付期間：2026年1月8日（木）～20日（火）

- 10 エントリー用書式：

以下の2種類、SMFホームページ（<https://www.artplatform.jp>）からダウンロードできます。  
(いずれもPDF版とWORD版をアップしています。適宜ご利用ください。)

①エントリーシート（A4判縦・横のいずれかを選択）：種別の欄に「夢のシート」/「報告シート」/「作品シート」のどれかを忘れずに記入し、作成してください。提出していただいたファイルは印刷し会場で公開されます。展示されることを想定して制作してください。

②出展者アンケート：出展者の住所・氏名・連絡先等の基本情報、出展内容の概要情報や、搬入出予定日、トークや公演希望日など希望する日程を記載してください。連絡調整用に使用いたします。

11 エントリー方法：

前項①のエントリーシートを作成、②の出展者アンケートの該当部分にご記入いただき、メールに添付して上記の受付期間中に、[takarabune2026.info@artplatform.jp](mailto:takarabune2026.info@artplatform.jp) 宛お送りください。添付ファイルの合計サイズは10メガバイト未満でお願いします。内容確認後、参加受付確認メールを返信いたします。（手書きで作成し、郵送でのエントリーも可能です。電話でご相談ください。）

12 参加費：無料（どなたでもご参加いただける場にとの考え方で無料にしております）

13 負担金、その他のお願い：印刷物・会場制作物負担金として8,000円を頂戴します。

エントリー確定後、2月末日までに「埼玉りそな銀行 北浦和西口支店 普通口座 4329067 エスエムエフジムキヨク ナカムラマコト」宛お振込みください。振込手数料は別途ご負担ください。

（印刷版の記録集不要の方はエントリー時にご申告ください。2000円割引となります。）

また本展は「共に創るアートの場」という趣旨に照らし、会場当番など運営に係る労務提供やアーティストトーク、制作実演などのご協力ををお願いしております。出展者相互及び来場者とのコミュニケーションを図る機会を作っていただくよう、よろしくお願ひいたします。

14 関連事業：

アーティストトーク、ワークショップ、制作実演、パフォーマンス等を開催し、出展者と観客、出展者相互のコミュニケーション、交流を図り、プロジェクトの発芽を促す一助とします。

15 記録集：

本展終了後、各出展者の出展記録をA4判2ページにまとめていただき記録集を作成、カラー印刷・製本して100部を刊行、出展者・関係者に頒布します。またWeb上で広く公開します。

16 出展ご希望のみなさまへ：

①制作・搬入出・展示撤収は原則として出展者の負担・責任で行っていただきます。搬入出・展示撤収の日程をご確認ください。

②TAKARABUNEの趣旨に鑑み、開催予定のアーティストトーク、ラウンドテーブル、交流会等にも積極的にご参加くださるよう、お願ひいたします。

③すべての出展者にご自身の「アートの夢」を40秒から60秒で語っていただいたショートムービーを一堂に集め、会場設置のPCで常時上映いたします。

エントリー終了後、提出方法をお知らせしますので、2月20日（金）までに動画をご提供ください。（ご自身で動画の作成が難しいという方はご相談ください。）

④会場運営（受付・会場係）も、SMFメンバーと出展者の協働でまかねます。出展者の方は、3月19日～23日の会期中、会場係として少なくとも1回（約4時間、午前は9:50～13:45、午後は13:45～17:40）ご協力ください。代理の方でもOKです。アンケートでご都合を伺い、日程を調整いたします。

17 問合せ：メール [takarabune2026.info@artplatform.jp](mailto:takarabune2026.info@artplatform.jp)（三浦・中村）

TEL 090-6138-4821（三浦）、090-2143-5243（中村）／FAX：048-885-7859（三浦）